



平成 31 年 2 月 19 日

報道機関 各位

## 第 9 回 北陸地域政策研究フォーラム in Toyama 開催のお知らせ

「北陸地域政策研究フォーラム」とは、北陸地域の研究者の交流、研究シーズの発掘、共同研究の推進、研究成果の社会への還元を目的とした研究者のネットワークとして発足し、今年度で 9 年目を迎えます。

今回は、地域に開かれた研究成果発表の場として、自由論題の他、北陸新幹線開通後の課題に関するテーマでシンポジウムを行います。

つきましては、取材・報道についてよろしくお取り計らい願います。

日 時：平成 31 年 3 月 9 日（土曜）10：00～17：45

場 所：富山大学 五福キャンパス 共通教育棟

内 容：

- 1) 自由論題：以下 6 テーマにつき各 3 報告 10：00～
  - I. 観光・景観、II. 交通、III. 地域経済、IV. まちづくり、V. 地域経営
  - VI. イノベーション
- 2) 共通論題：地域間大型交通網の整備と地域開発の将来像を巡って－北陸新幹線開通後の課題－14:45～  
基調講演：「新幹線がもたらす地方創生のソリューション」  
関連 3 報告と総括討論

※詳細は別紙をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】  
富山大学 経済学部 小柳津英知

E-mail : oyaizu@eco.u-toyama.ac.jp

# 第9回

# 北陸地域政策 研究フォーラム

2019.

3/9 (土)

10:00~(9:30 受付開始)

北陸地域政策研究フォーラムとは、北陸地域の研究者の交流、研究シーズの発掘、共同研究の推進、研究成果の社会への還元を目的とした研究のネットワークです。

自由論題研究発表の他、「北陸新幹線」に関するテーマでシンポジウムを行います。地域に開かれた研究成果発表の場として、たくさんの方々の参加をお待ちしています。

場所

富山大学  
五福キャンパス  
共通教育棟

参加費 無料

## プログラム

10:00~11:30

### 自由論題Ⅰ 観光・景観

会場 E21

司会 小川 雅司 (大阪産業大学)

知床世界自然遺産地域における  
観光資源としてのヒグマの認識の変化  
：観光ガイドブックにおける  
記載の経年変化の研究

敷田 麻美 (北陸先端科学技術大学院大学)

砺波平野屋敷林の外観変化の実態

奥 敬一 (富山大学)

「城に依存しない」姫路観光は可能  
か? - 地域デザイン理論からの解釈 -

高橋 愛典・石川 大地 (近畿大学)

報告 20分・質疑応答 10分

### 自由論題Ⅱ 交通

会場 E22

司会 小熊 仁 (高崎経済大学)

JR 福井駅西口屋根付き広場  
(ハピテラス) のにぎわい交流機能  
に関する考察

～通行量調査結果をもとに～

江川 誠一 (福井県立大学)

大雪時における交通マネジメント  
について

川本 義海 (福井大学)

イングランドの地域交通計画に  
見る地方分権の課題

西藤 真一 (島根県立大学)

### 自由論題Ⅲ 地域経済

会場 E23

司会 北川 太一 (福井県立大学)

平成不況期における創業と事業展開  
- 東大阪の事例 -

田野 穂 (大阪市立大学)

循環型分業とその地域的展開  
について

龍 世祥 (富山大学)

北陸地域における経済循環の  
持続可能性

- 産業連関表を用いた試算 -

中村 和之 (富山大学)

11:30~13:00 休憩 《お弁当 700円 (お茶付き) ※事前の申し込みが必要です》

13:00~14:30

### 自由論題Ⅳ まちづくり

会場 E21

司会 那須野 育大 (富山高等専門学校)

ミニマムツーリズムとしての  
デザイン

有田 行男 (富山大学)

北陸の農業女子コミュニティの  
実態と広域的な地域活動連携の  
可能性

坂村 圭 (北陸先端科学技術大学院大学)

心霊スポットの内容および分布特性  
からみた富山の建造環境

于 燕楠・鈴木 晃志郎 (富山大学)

報告 20分・質疑応答 10分

### 自由論題Ⅴ 地域経営

会場 E22

司会 松井 隆幸 (富山大学)

地域物産の販路開拓

北島 啓嗣 (福井県立大学)

地域づくりと人材育成

- 福井県民生活協同組合  
と株式会社イズミの事例をもとに -

段野 聡子 (安田女子大学)

福井市中心市街地再生の  
取組について

田中 志敬 (福井大学)

### 自由論題Ⅵ イノベーション

会場 E23

司会 武田 公子 (金沢大学)

北陸3県における科学技術政策の  
策定状況

小林 俊哉・永田 晃也・諸賀 加奈・  
栗山 康孝 (九州大学)

北陸地方のイノベーション力の  
多面的考察

金間 大介 (金沢大学)

北陸三県の製造現場の労働生産性と  
賃金水準の解釈について

- 北陸三県の事例から -

小柳津 英知 (富山大学)

14:30~14:45 休憩 《休憩の後、共通論題となります。内容は裏面をご覧ください》

## プログラム

14:45~17:45

共通論題 **地域間大型交通網の整備と地域開発の将来像を巡ってー北陸新幹線開通後の課題**

会場 D22

●基調講演 14:45~15:30

新幹線がもたらす地方創生のソリューション 藤澤 和弘 (北陸経済研究所調査研究部長)

●報告① 15:45~16:05

宿泊業における北陸新幹線の開業効果について

中村 真由美 (富山大学)

●報告② 16:05~16:25

北陸新幹線後の金沢経済の分岐点：観光化する地域の論点

佐無田 光 (金沢大学)

●報告③ 16:25~16:45

福井県高速交通体系と移動効果

浅沼 美忠 (福井県立大学)

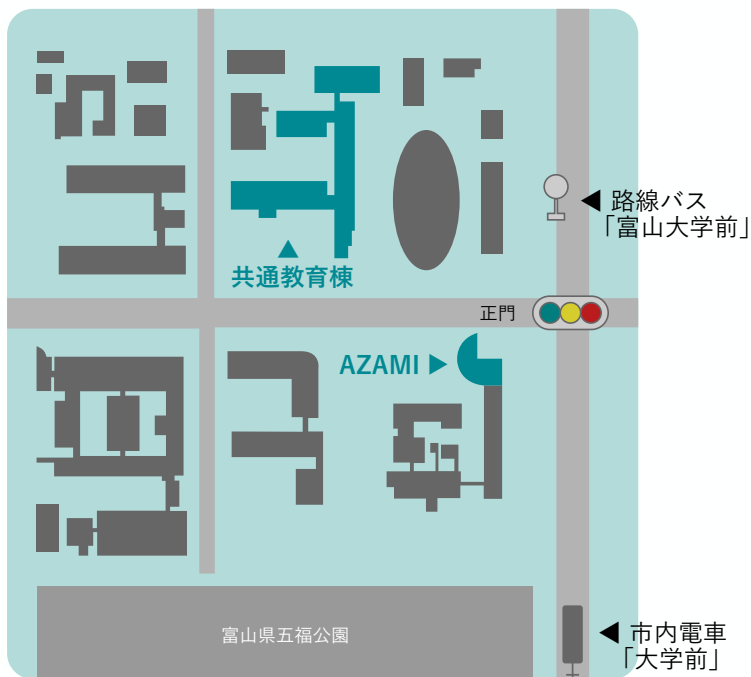
●総括討論 16:45~17:45

## 懇親会

時間 18:00~20:00 場所 AZAMI (富山大学五福キャンパス内) 会費 5,000円 ※事前の申し込みが必要です

## 場所

国立大学法人 富山大学五福キャンパス 〒930-8555 富山県富山市五福 3190 番地



## 交通アクセス

### 市内電車でお越しの方

JR 富山駅構内の市内電車「富山駅」から「大学前行」で約 15 分、「大学前」で下車し、徒歩約 1 分。

### バスでお越しの方

JR 富山駅南口から路線バス「富山大学経由」で約 20 分、「富山大学前」バス停下車し、徒歩約 1 分。

### 車でお越しの方

北陸自動車道「富山西 IC」から約 10 分。「富山 IC」から約 20 分。

※五福キャンパス内の外来専用駐車場が手狭のため、自家用車でのご来学はご遠慮ください。ご来学にあたっては、公共の交通機関などをご利用くださいますようお願い申し上げます。

### タクシーでお越しの方

JR 富山駅から約 15 分。富山空港から約 20 分。

## 参加申し込み・お問い合わせ先

富山大学経済学部 小柳津 英知

MAIL oyaizu@eco.u-toyama.ac.jp FAX 076-445-6413

氏名	所属	連絡先 (電話)	昼食 (700円)の有無	懇親会 (5,000円)の参加
			要 不要	参加 不参加
			要 不要	参加 不参加
			要 不要	参加 不参加

主催 北陸地域政策研究フォーラム、富山大学

共催 地域公共政策学会、地域デザイン学会関西・北陸地域部会、北陸観光交流ネットワーク

後援 北陸経済連合会